

議員活動は「議会活動」や「地域活動」を円滑に行うため、所属する政党団体や後援会があります。また市内外の組織・団体への役員就任など、様々な話題(トピックス)があります。

2023年5月



全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会

2023年8月



自民党富山市連主催で富山県防災危機管理センター施設見学会

2023年10月



横田めぐみさんとの再会を誓うチャリティイベント

2023年10月



日韓親善協会友好提携30周年記念式典

2023年11月



後援会総会・基調講演にて品川祐一郎氏の講演

2024年1月



後援会にて看板設置の様子

2024年2月



小林鷹之衆議院議員と記念写真

2024年2月



金沢敦賀間開業試乗会

2024年2月



成政会基調講演にて富山県防災士会の佐伯邦夫氏による講演

プロフィール / 経歴

名前 成田 光雄
 生年月日 昭和44(1969)年10月15日
 星座 てんびん座
 血液型 A型
 大切にしていること 家族との時間、筋トレ
 座右の銘 疾風勁草(しっぷうけいそう)
困難に直面した時に初めてその人間の本当の強さや価値が分かるという意味

所属委員会 予算決算委員会委員長
 常任委員会 建設委員会
(活力都市創造部、建設部、上下水道局、消防局)
 議会改革検討調査会
 政務活動費のあり方検討会
 富山県後期高齢者医療広域連合議会議員

昭和63(1988)年3月 富山県立富山工業高等学校 卒業
 平成25(2013)年4月 富山市議会議員に初当選。以後3期連続当選
 令和4(2022)年3月 富山市議会第16代副議長就任
 令和5(2023)年6月 富山市議会議員在職10年表彰
 令和6(2024)年4月 予算決算委員長就任

任期は令和7(2025)年4月23日まで、日々鋭意活動中!



富山市議会議員 成田みつお新聞

成田みつお エクスプレス

一人ひとりの声をカタチに

ごあいさつ

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から、成田光雄の活動に対し、あたたかいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

まずは、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回、県内は震度5強の地震にみまわれ、私たちが初めて経験した大きい揺れでした。また大津波警報により富山市でも多くの住民が避難され各地域で避難所が開設されました。今回の地震で、地震や津波のリスク、市民による日頃からの備え、避難行動のあり方など課題が浮き彫りとなり、これまでの防災対策について周知・啓発の不十分さが最大の課題であることがわかりました。

これまで災害が少ない富山において、県内の防災士の登録者数が少ないことや、市内においては自主防災会組織率が低いなど防災に対する意識の低さを心配しておりましたが、私も防災士の一人として責任を感じております。これらを教訓に今後の防災対策を早急に見直し、周知・啓発に取り組んで行く必要があります。

災害の被害を最小限に抑える為には自助、共助、公助それぞれが、災害対応力を高め連携

することが大切であるといわれています。もし、これまで以上の大きな地震が発生すると行政からの支援には時間がかかります。そのため被害をできるだけ少なくするために、自分を守る「自助」と町内会や身近にいる人同士が助け合う「共助」がとても重要となってきます。平常時から避難経路や危険個所を知っておくとスムーズに避難行動に移すことができます。また町内会行事や地域活動を通じて近隣の方と積極的にコミュニケーションを取るよう努めることが大切だと考えます。

これからも安全・安心なまちづくりを積極的に推進し、引き続きふるさと富山の更なる発展のため全力で取り組んでまいりますので、皆様方には今後とも一層のご支援ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

心はみつに
成田光雄



成田みつお事務所

〒930-0922 富山市大江干120-1番地

TEL. 090-7089-1444 FAX. 076-424-7687

e-mail. contact@naritamitsuo.com

(公式サイト) http://www.naritamitsuo.com

(フェイスブック) https://www.facebook.com/narita320/



公式サイト



facebook

地震災害に備えて

令和6年能登半島地震により富山市においても観測史上最大となる震度5強の揺れを観測し、被害状況として地震や液状化現象により家屋等の被害が確認されているほか、漁港や農業用施設、道路、公園の損傷など、甚大な被害が発生しました。

富山市松川周辺



被害発生箇所と旧河道の関係



富山県庁 南側道路 変状状態



城址公園内の亀裂と噴砂跡



富山市役所南側道路の亀裂と噴砂跡

富山市蓮町5丁目



治水地形分類図



液状化が発生した路地

漁港や農業用施設など



水橋漁港の荷さばき施設周辺の陥没



水橋漁港の物揚げ場の亀裂



金山新、田尻地区の農業用施設の破損



広田用水の川底の隆起箇所の視察



道路・周辺地盤の亀裂



呉羽ハイツ周辺の土砂崩壊箇所の視察

富山市は丘陵と山地を除けば、砂礫や粘土などの軟弱層の上に形成された都市であり、しかも神通川や常願寺川をはじめ、中小河川が多く存在するため地震による液状化の被害が発生しやすい地域である。

＜地震防災マップの中の液状化マップで確認してください＞



富山市にある呉羽山断層帯における地震発生確率は30年以内で最大5%であり、国内の主な活断層の中では高い可能性で地震が発生するとされています。【ちなみに交通事故に遭う確率0.2%】

		地震規模 M7.4
物的被害	建物 全壊(棟)	90,424
	建物 半壊(棟)	273,752
	火災・延焼 棟	3,711
	落下物 棟	37,390
	ブロック塀 件	29,726
人的被害	自動販売機 件	3,057
	死者 人	4,274
	負傷者 人	20,958



家具類を固定化しないと 熊本地震

ライフラインの停止や避難の備えは？
日ごろから食料や水を備蓄、避難に備えて非常持ち出し袋を準備

- 大災害が発生したときには、電気やガス、水道、通信などの**ライフライン**が止まってしまう可能性があります。ライフラインが止まっても自力で生活できるよう、盲検から飲料水や非常食などを備蓄
- ライフラインの復旧は電気7日、上下水道30日、都市ガス60日程度。災害後1週間は支援が届かないと想定し、家族分の水や食料を備える
- 避難所生活に必要なもの（非常用持ち出し品）をリュックサックに詰めおき、いつでもすぐに持ち出せるように備える
- 飲料水は、一人1日3リットルを目安に、3日分を用意
- 食品は、ご飯（アルファ米など一人5食分を用意）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど、一人最低3日分の食料を備蓄

NPO法人富山県防災士会 佐伯邦夫氏の防災講演会にて

最後に、ライフラインが復旧するまでは避難所生活となります。その運営には共助である自主防災組織の役割が重要です。日頃から自主防災会の充実と、富山市との連携・関係づくりを構築しておきましょう！

行政視察報告

令和5年4月26日～4月27日

【仙台市】
・水道事業に民営化について
・公民連携のまちづくりについて
・せんだいリノベーション等の先進事例について学ぶ



宮城県企業局水道経営課での視察の様子



仙台市内まちづくりの現地視察の様子



キャッセン大船渡での視察の様子

【大船渡市】
・公民連携のまちづくりについて
・エリアマネジメント等の先進事例を学ぶ

令和5年7月14日

【大田区教育委員会】
・不登校特例校について先進事例を学ぶ

【分身ロボットカフェDAWN ver.β】
・外出困難者等の新たな雇用形態について先進事例を学ぶ



大田区立御園中学校 未来教室での視察の様子①



大田区立御園中学校 未来教室での視察の様子②



分身ロボットカフェでの視察の様子

令和5年7月24日～7月25日

【ミクニワールドスタジアム北九州】
・スポーツ振興について先進事例を学ぶ

【魚町銀天街】
・官民連携のまちづくりについて先進事例を学ぶ

【大牟田市】
・官民連携まちなか再生について先進事例を学ぶ



ミクニワールドスタジアム 北九州での視察の様子



北九州市の魚町商店街での視察の様子



大牟田市での視察の様子

令和5年11月1日

【中核市サミット2023 in 宇都宮】
・中核市について先進事例を学ぶ
・宇都宮LRT路線の現地視察



中核市サミットへの参加の様子



中核市サミット会場の様子



宇都宮LRTの現地視察

令和5年11月13日～11月14日

【山形市・荒川区】
・議会運営について
・当初予算の審査について



山形市での視察の様子①



山形市での視察の様子②



荒川区での視察の様子

令和5年11月20日～11月21日

【福島県会津若松市】
・スマートシティについて先進事例を学ぶ
「AiCTコンソーシアム」の取り組み

【岩手県紫波町】
・公民連携のまちづくりについて先進事例を学ぶ
「オガールプロジェクト」の取り組み



AiCTコンソーシアムでの視察の様子



紫波町での視察の様子



オガールでの現地視察の様子